

電子入札システム
次期ブラウザ対応

設定手順書

2023年12月7日

目次

| | |
|-----------------------------------|----|
| 1. はじめに | 2 |
| 2. 設定の順序..... | 3 |
| 3. 事前検証ツールの実行 | 4 |
| 3.1. 事前検証ツールの入手..... | 4 |
| 3.2. 事前検証ツールの実行..... | 4 |
| 3.3. 事前検証ツール実行結果の確認..... | 6 |
| 3.4. 事前検証ツール再実行..... | 9 |
| 4. ブラウザのインストール..... | 10 |
| 4.1. Microsoft Edge のインストール | 10 |
| 5. ブラウザの設定 | 11 |
| 5.1. Microsoft Edge の設定..... | 11 |
| 6. 電子入札補助アプリのバージョンアップ | 18 |
| 7. 電子入札補助アプリの設定 | 19 |

1. はじめに

本書は、兵庫県電子入札システムの次期ブラウザ(Microsoft Edge)対応に向けた準備・設定を行うマニュアルです。

なお、本マニュアルに添付しています各画面イメージは、使用されるPCによっては画面内容が異なる場合がございますので、ご了承ください。

次期ブラウザ切替日 : 2022 年6月13日(月)

略称について

- Edge : Microsoft Edge の略です。

登録商標について

- SuperCALS は、富士通 Japan 株式会社の登録商標です。
- Windows、Internet Explorer および Microsoft Edge は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- その他の会社名および製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

本マニュアルに関する操作のお問合せについて

兵庫県電子入札ヘルプデスク(TEL0120-557-864)および、一部操作についてはご利用の各民間認証局

2. 設定の順序

以下の順序で各種設定とテストを行います。

| No. | 設定内容 | 説明 |
|-----|--------------------|---|
| 1 | 事前検証ツールの実行 | 事前検証ツールを実行し、設定が必要な項目を確認します。 |
| 2 | ブラウザのインストール | 事前検証ツールにて、ブラウザのインストールが必要となった場合に実施します。 |
| 3 | ブラウザの設定 | 事前検証ツールにて、ブラウザの設定が NG だった場合に実施します。 設定項目は以下になります。 ・キャッシュクリア ・ポップアップ許可 |
| 4 | 電子入札補助アプリのバージョンアップ | 事前検証ツールにて、電子入札補助アプリのバージョンアップが必要となった場合に実施します。 |
| 5 | 電子入札補助アプリの設定 | 事前検証ツールにて、補助アプリケーションのインストールまたはアップデートが必要となった場合に実施します。 |

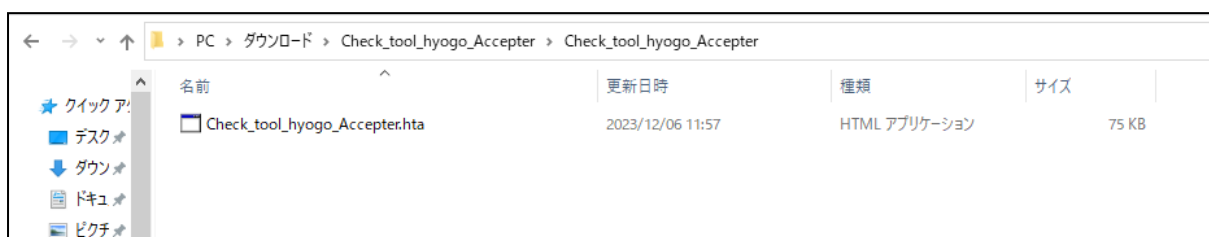
3. 事前検証ツールの実行

3.1. 事前検証ツールの入手

事前検証ツールは兵庫県電子入札サイトにある『次期ブラウザ (Microsoft Edge) の設定手順』、『3.1. 事前検証ツールの入手』より取得ください。

3.2. 事前検証ツールの実行

- ① 『3.1. 事前検証ツールの入手』でダウンロードした ZIP ファイルを解凍します。
- ② 解凍されたフォルダを開き、事前検証ツール『Check_tool_hyogo_Acceptor.hta』をダブルクリックし、実行します。



- ③ ツールが実行されると、以下のような画面が表示されます。
結果の見方は次項にて解説します。

電子入札システム動作環境確認 Ver2.41

再読み込み

以下の各確認結果が【OK】であることをご確認ください。
【要確認】が表示された場合は、記載された内容に従い、ご対応ください。

1. クライアントの各種ソフトのバージョン確認

クライアントの各種ソフトのバージョンが動作検証済の組み合わせかを確認した結果は次の通りです。

この端末で使用している各種ソフトのバージョン

| | バージョン | 確認結果 |
|----------------|---------------|------|
| OS | Windows 10 | 【OK】 |
| Microsoft Edge | 119.0.2151.97 | 【OK】 |
| 電子入札補助アプリ | 1.4.0 | 【OK】 |

3.3. 事前検証ツール実行結果の確認

① クライアントの各種ソフトのバージョン確認

お使いのパソコン環境の情報が表示されます。以下、表示例です。

1. クライアントの各種ソフトのバージョン確認

クライアントの各種ソフトのバージョンが動作検証済の組み合わせかを確認した結果は次の通りです。

この端末で使用している各種ソフトのバージョン

| | バージョン | 確認結果 |
|----------------|------------|---|
| OS | Windows 10 | 【OK】 |
| Microsoft Edge | インストール未 | 【要確認】 |
| 電子入札補助アプリ | インストール未 | 【要確認】 |

Microsoft Edge (Chromium)がインストールされていません。
電子入札補助アプリがインストールされていません。
電子入札補助アプリをインストールしてください。

| 項目 | 内容 |
|----------------|--|
| OS | パソコンの OS バージョンが表示されます。 OS の対象バージョンについては以下を参照ください。 電子入札を利用するパソコンの設定 |
| Microsoft Edge | Edge がインストールされている場合、バージョンが表示されます。 89 以降のバージョンにてご利用ください。 |
| 電子入札補助アプリ | 電子入札補助アプリのバージョンが表示されます。 対象バージョンは適宜最新のものをご利用ください。 |

※Microsoft Edge が『インストール未』の場合、本書の P11『4. ブラウザのインストール』にて、インストールしてください。

※電子入札補助アプリが『インストール未』の場合、本書の P19『6. 電子入札補助アプリのバージョンアップ』にて、インストールしてください。

② Microsoft Edge のポップアップ許可設定確認

以下、確認結果の例です。

『2.Microsoft Edge のポップアップの許可設定確認』の結果が『要確認』の場合、本書の P12

『5.1. Microsoft Edge の設定』に従って設定をしてください。

2. Microsoft Edgeのポップアップ許可設定確認

Microsoft Edgeにてポップアップが許可されているかを確認した結果は次の通りです。

【要確認】

https://www2.nyusatsu.pref.hyogo.jp (電子入札システムURL)がポップアップ許可されていない可能性があります。
https://www2.ppi.pref.hyogo.jp (入札情報システムURL)がポップアップ許可されていない可能性があります。

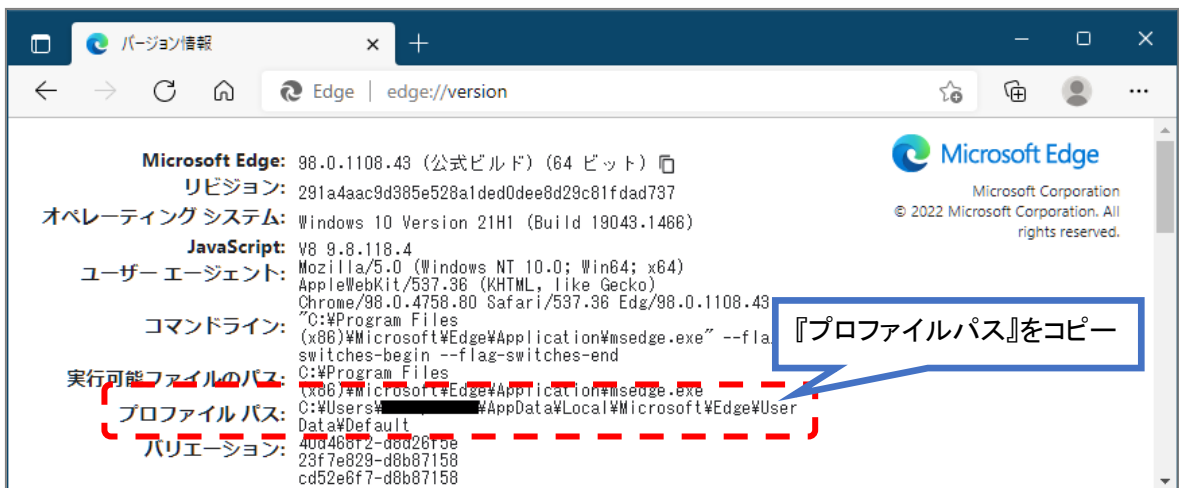
確認結果が『設定情報が読み込めませんでした。』と表示された場合、『事前検証ツール』の『◆設定ファイルの場所指定◆』を実施ください。

【要確認】

設定情報が読み込めませんでした。

『◆設定ファイルの場所指定◆』の実施方法

1) Microsoft Edge で「edge://version/」にアクセスし、『プロファイルパス』をコピーします。



The screenshot shows the Microsoft Edge version information page. The 'プロファイルパス' (Profile Path) is highlighted with a red dashed box. A blue callout box points to it with the text '『プロファイルパス』をコピー' (Copy the profile path).

| | |
|-----------------|---|
| Microsoft Edge: | 98.0.1108.43 (公式ビルド) (64 ビット) |
| リビジョン: | 291a4aac9d385e528a1ded0dee8d29c81fdad737 |
| オペレーティングシステム: | Windows 10 Version 21H1 (Build 19043.1466) |
| JavaScript: | V8 9.8.118.4 |
| ユーザー エージェント: | Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64) AppleWebKit/537.36 (KHTML, like Gecko) Chrome/98.0.4758.80 Safari/537.36 Edg/98.0.1108.43 |
| コマンドライン: | "C:\Program Files (x86)\Microsoft\Edge\Application\msedge.exe" --flag-switches-begin --flag-switches-end |
| 実行可能ファイルのパス: | C:\Program Files (x86)\Microsoft\Edge\Application\msedge.exe |
| プロファイルパス: | C:\Users*****\AppData\Local\Microsoft\Edge\User Data\Default |
| バリエーション: | 40d46872-d8d2679e-23f7e829-d8b87158-cd52e6f7-d8b87158 |

2) 表示された「プロファイル パス」の内容を以下に貼付けし、「check」ボタンをクリックします。

◆設定ファイルの場所指定◆

Microsoft Edgeの設定ファイルの場所は自動で判断しています。
設定ファイルの場所を読み込めていない(デフォルトから変更した)場合は設定ファイルの場所を指定してください。

① Microsoft Edgeで「edge://version/」にアクセスします。
② 表示された「プロファイル パス」の内容を以下に入力して「check」ボタンをクリックします。

プロファイル パス:

上記の手順で設定情報を読込んでも、『2. Microsoft edge のポップアップ設定許可確認』の結果が『要確認』の場合、P12 の『5.1. Microsoft Edge の設定』に従って設定をしてください。

③ 電子入札補助アプリ 許可 URL 設定確認

電子入札補助アプリのバージョンが旧バージョンの場合、『3.電子入札補助アプリ許可 URL 設定確認』の確認結果は『対象外』となります。『対象外』と表示された場合、本書 P19 の『6.電子入札補助アプリのバージョンアップ』に従ってバージョンアップをしてください。

3. 電子入札補助アプリ 許可URL設定確認

電子入札補助アプリの許可URLが登録されているかを確認した結果は次の通りです。

【対象外】

電子入札補助アプリがインストールされていないか旧バージョンのため、判定できません。

なお、電子入札補助アプリのバージョンが対象バージョンで許可 URL 設定がされていない場合、『3.電子入札補助アプリ許可 URL 設定確認』の確認結果は『要確認』と表示されます。『要確認』と表示された場合、本書 P20 の『7. 電子入札補助アプリの設定』に従って許可 URL の設定をしてください。

3. 電子入札補助アプリ 許可URL設定確認

電子入札補助アプリの許可URLが登録されているかを確認した結果は次の通りです。

【要確認】

<https://www2.nyusatsu.pref.hyogo.jp> (電子入札システムURL)が許可URLリストに正しく設定されていない可能性があります。

<https://www2.nyusatsu.pref.hyogo.jp> を電子入札補助アプリの許可URLに設定してください。

3.4. 事前検証ツール再実行

事前検証ツールでの再実行は、実施した検証結果が【要確認】もしくは【対象外】となった場合、該当の項目において必要な設定等を行った後、再度実行します。

事前検証ツールを再実行する場合、再度『3.2. 事前検証ツールの実行』を行うか、事前検証ツール右上の『再読み込み』ボタンをクリックします。

4. ブラウザのインストール

電子入札システムで利用するブラウザをインストールします。

なお、事前検証ツールの『1. クライアントの各種ソフトのバージョン確認』で Microsoft Edge の確認結果が【OK】を表示された場合は以下の作業は不要です。

4.1. Microsoft Edge のインストール

以下のサイトより Microsoft Edge のインストーラーをダウンロードし、実行してください。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/edge>

インストール完了後に、事前検証ツールを再実行し、『1. クライアントの各種ソフトのバージョン確認』の『Microsoft Edge』の確認結果が『OK』となっていることを確認してください。

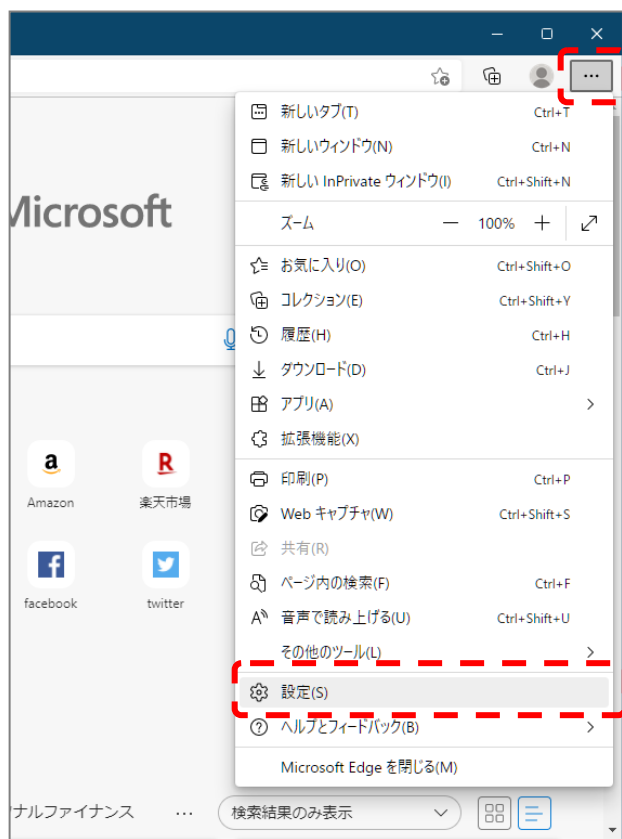
5. ブラウザの設定

電子入札システムで利用するブラウザ(Edge)を起動し設定を行います。(必須作業となります。)

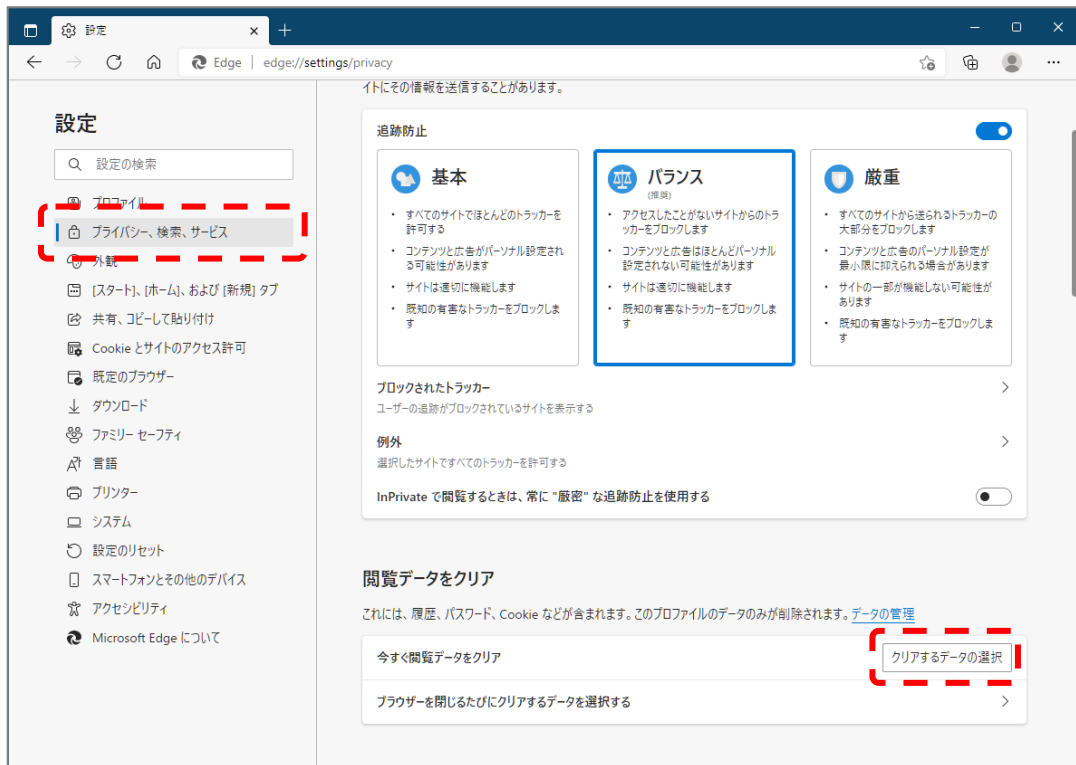
5.1. Microsoft Edge の設定

(1) キャッシュクリア

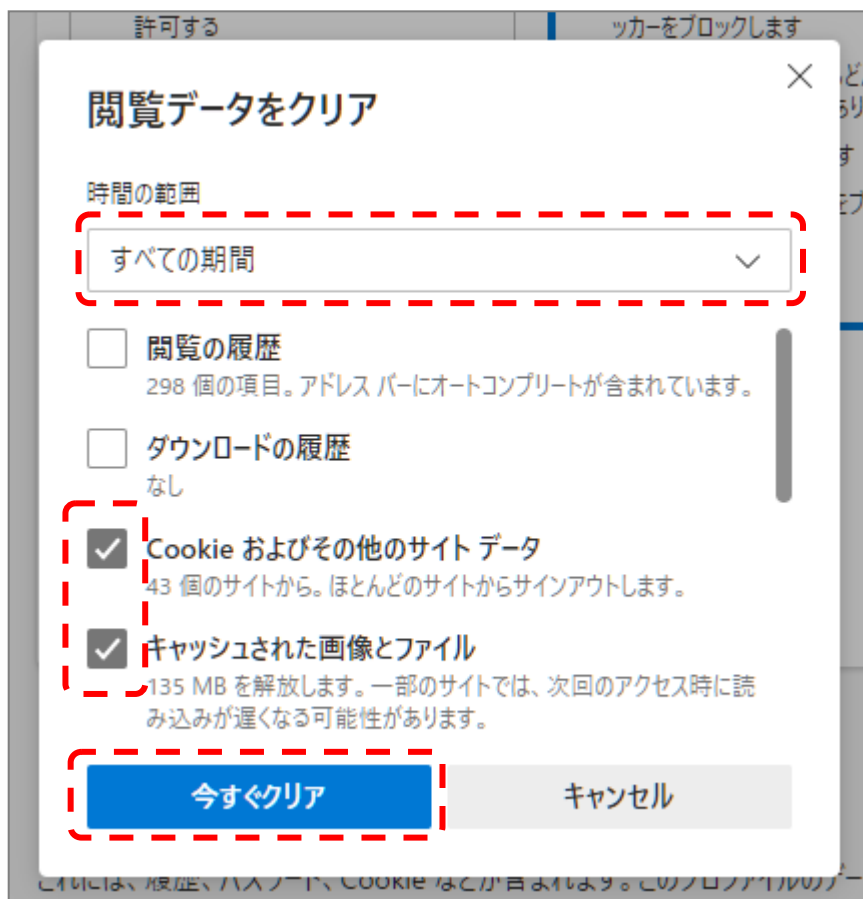
- ① Microsoft Edge のウインドウ右上の『×』ボタンのすぐ下にある『…』をクリックし、表示されたメニューの『設定』をクリックします。



- ② 画面左側のメニューにある『プライバシー、検索、サービス』をクリックし、表示された画面の『閲覧データをクリア』にある『クリアするデータを選択』ボタンをクリックします。



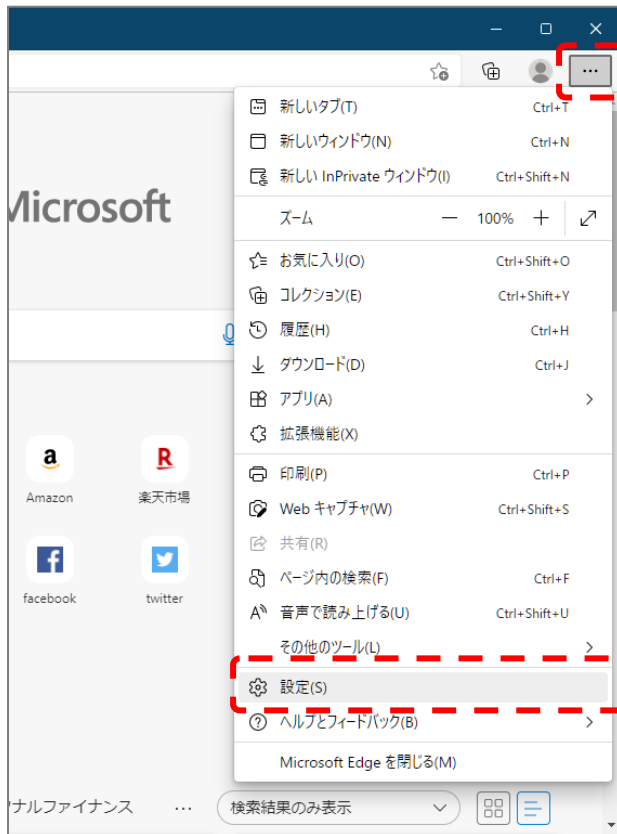
- ③ 時間の範囲は『すべての期間』を選択し、『Cookie およびその他のサイトデータ』と『キャッシュされた画像とファイル』のチェックボックスにチェック☑をし、『今すぐクリア』ボタンをクリックします。



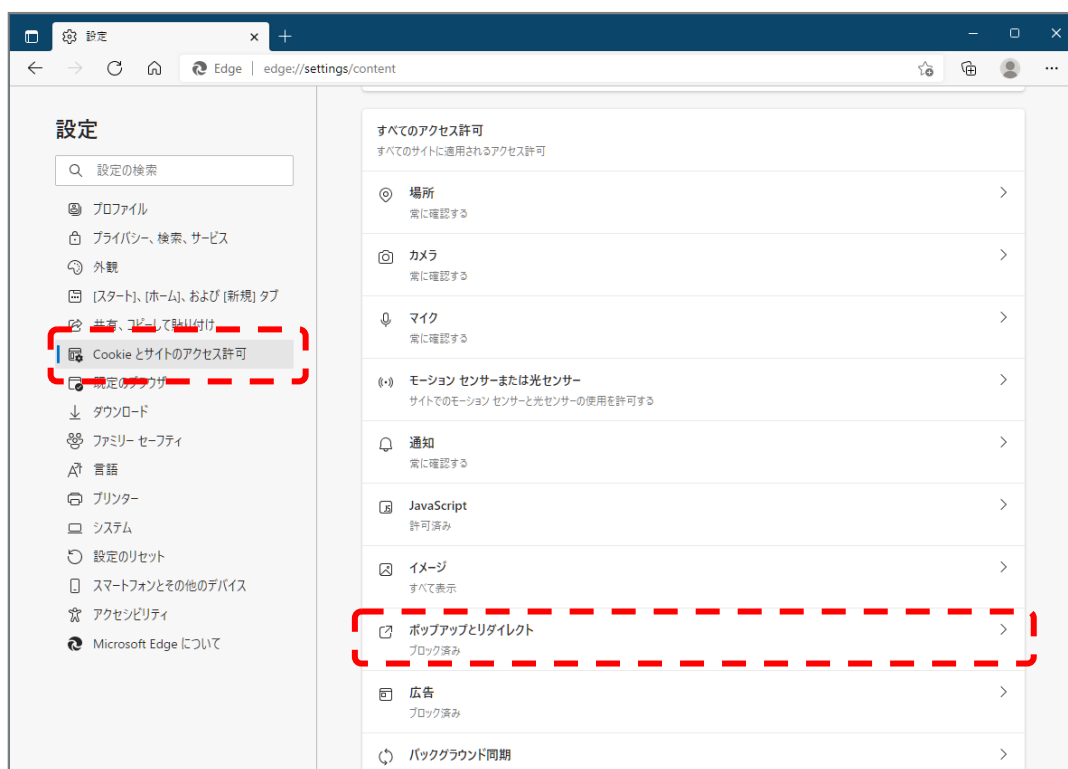
以上でキャッシュクリアは完了です。続けて、ポップアップ許可登録を実施ください。

(2) ポップアップ許可登録

- ① Microsoft Edge のウィンドウ右上の『×』ボタンのすぐ下にある『…』をクリックし、表示されたメニューの『設定』をクリックします。



- ② 画面左側のメニューにある『Cookie とサイトのアクセス許可』をクリックし、表示された画面の『ポップアップとリダイレクト』をクリックします。



- ③ 『許可』の右にある『追加』をクリックします。

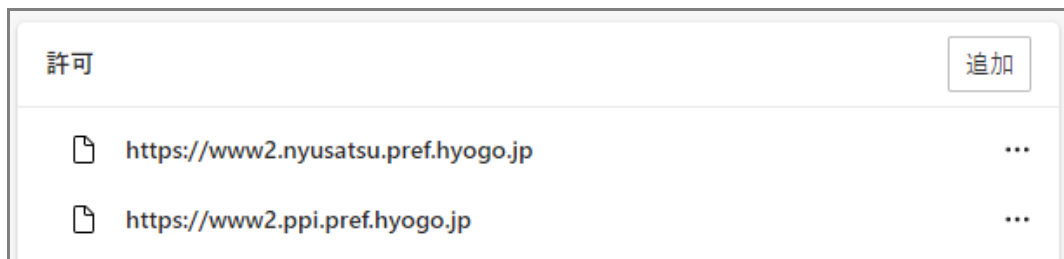


- ④ 画面の『サイト』に以下の表の URL を入力します。入力は 1URL ずつ行い、入力が完了したら『追加』ボタンをクリックします。2URL の登録が必要なため、計 2 回実施してください。



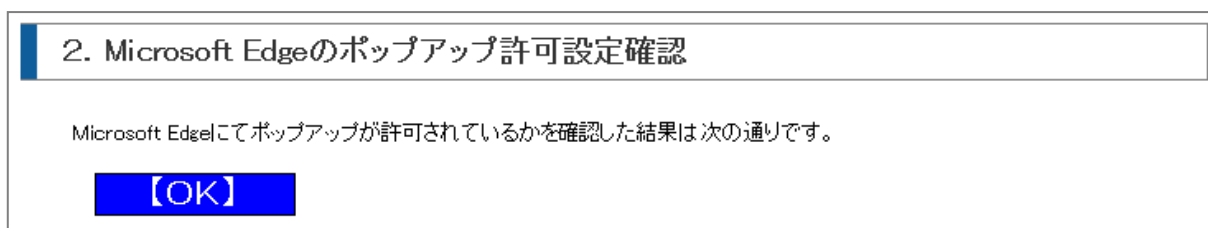
| No | URL | 説明 |
|----|-------------------------------------|----------|
| 1 | https://www2.nyusatsu.pref.hyogo.jp | 電子入札システム |
| 2 | https://www2.ppi.pref.hyogo.jp | 入札情報サービス |

- ⑤ 入力した 2 つの URL が許可一覧に追加されていることを確認します。



以上でポップアップ許可登録は完了です。

最後に、事前検証ツールを再実行し、『2. Microsoft Edge のポップアップ許可設定確認』が『OK』となったことを確認してください。



以上で Microsoft Edge の設定は完了です。

6. 電子入札補助アプリのバージョンアップ

電子入札補助アプリのバージョンアップ(インストール)を行います。

事前検証ツールの『1. クライアントの各種ソフトのバージョン確認』で電子入札補助アプリの確認結果が【OK】を表示された場合は以下の作業は不要です。

電子入札補助アプリは、ご利用されている民間認証局より入手してください。

連絡先等は以下の「コアシステム対応認証局お問い合わせ先一覧」をご確認ください。

- ・一般財団法人日本建設情報総合センター「コアシステム対応認証局お問い合わせ先一覧」
- ・<https://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/agencylist.html>

なお、バージョンアップの作業は、アプリ付属の手順書に従って実施ください。

バージョンアップ完了後に、事前検証ツールを再実行し、『1. クライアントの各種ソフトのバージョン確認』の『電子入札補助アプリ』のバージョンが最新のバージョンとなっていることを確認してください。

※電子入札補助アプリのバージョン等に関するお問合せは、ICカードを購入されたご利用の民間認証局にてご確認ください。(兵庫県電子入札システムのヘルプデスクでは対応しておりません。)

7. 電子入札補助アプリの設定

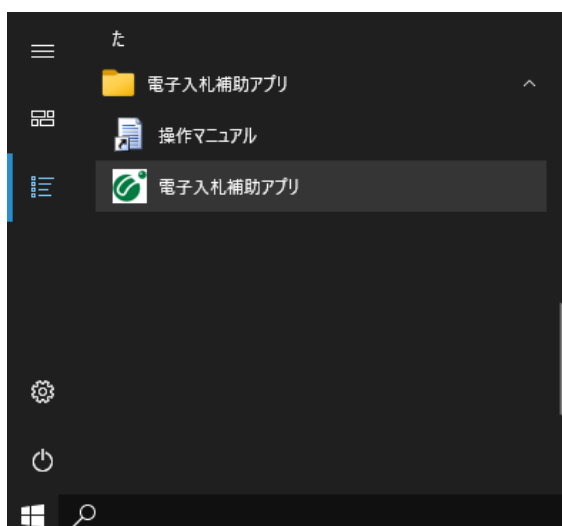
電子入札補助アプリの許可 URL リストの設定を行います。(必須作業となります。)

許可 URL は事前検証ツールで『電子入札補助アプリ 許可 URL 設定確認』で『要確認』となった URL を追加登録します。

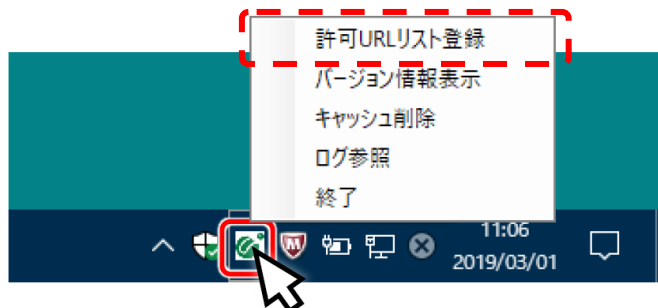
- ① 電子入札補助アプリを起動します。以下操作は起動方法の一例です。

例) Windows マークをクリックし、『すべてのアプリ』をクリックします。

表示されたアプリケーション一覧から『電子入札補助アプリ』をクリックします。



- ② 右下のタスクトレイの電子入札補助アプリアイコンを右クリックし、電子入札補助アプリのメニューを表示させ、『許可 URL リスト登録』をクリックします。



- ③ 『許可 URL リスト登録』画面の中央にあるテキスト入力エリアに URL を入力します。
 入力は 1URL ずつ行い、入力が完了したら『追加』ボタンをクリックします。
 注) 既に『許可されたサイトの URL』は削除しないようお願いします。

以下、表の 3 つの URL 追加が必要です。

| No | URL | 説明 |
|----|-------------------------------------|----------|
| 1 | https://www2.nyusatsu.pref.hyogo.jp | 電子入札システム |
| 2 | https://www2.ppi.pref.hyogo.jp | 入札情報サービス |

- ④ 計 2 つの URL が一覧に表示されていることを確認します。
問題なければ設定の保存のために、右上の『×』ボタンをクリックします。

許可URLリスト登録

許可されたサイトのURL

- https://www2.nyusatsupref.hyogo.jp
- https://www2.ppi.pref.hyogo.jp

追加

削除

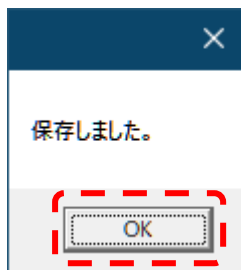
- ⑤ 『はい(Y)』をクリックし、設定を保存します。

許可URLリスト登録

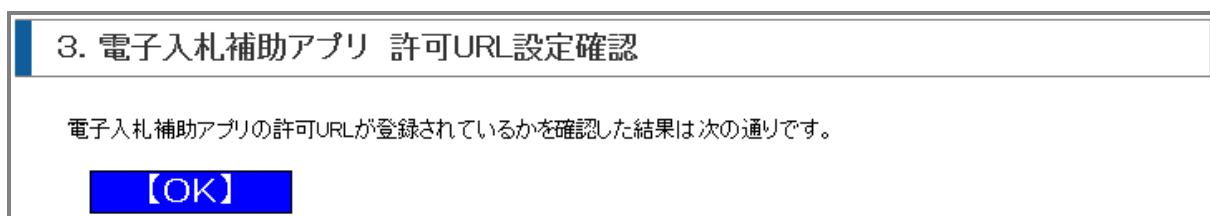
変更した情報の保存を行いますか？

はい(Y) いいえ(N)

⑥ 『OK』をクリックし、設定を完了します。



最後に、事前検証ツールを再実行し、『3. 電子入札補助アプリ 許可 URL 設定確認』が『OK』となったことを確認してください。



以上で電子入札補助アプリの設定は完了です。